

カエデコロ	<i>Dioscorea quinquelobata</i> Thunb.	絶滅危惧 I 類
		ヤマノイモ科
選定理由	岐阜県では極めて僅か生育しているに過ぎない。	写真(奥田浩之)
形態の特徴	茎は無毛。葉は掌状に中裂し、長さ6-12cm、裏面脈上の毛が多く、表面は多少あるかほぼ無毛、縁は無毛。葉柄は長さ3-8cm、基部に小突起がある。雄花序は上向き、雌花序は下垂する。花被片は橙色から淡黄色、斜開する。蒴果の翼は縦幅12-14mm 横幅6-7mm。種子は円形、長径約3.5mm、周囲に翼がある。	
生態的特徴	明るい林縁に生える。花期は7-8月。	
分布状況	朝鮮と中国にも分布し、日本では本州中部から沖縄までである。岐阜県では美濃地方の東部と西部に少し見られる。	
減少要因	生育地の破壊。	
保全対策	生育地の保全。	
特記事項	雑草として扱われやすいので要注意。	
参考文献		

文責: 高橋弘